

2024年度
国立美術館
巡回展

超絶 技巧 から

From Exquisite Craftsmanship to Modern Expressions: New Developments in Modern Kyoto Crafts



京都・
近代工芸の
新展開

モダンへ

長崎県美術館
企画展示室

2025年
1月17日(金)～3月16日(日)

●開館時間：
10:00～20:00(最終入場は19:30)
●休館日：1月27日(月)、
2月10日(月)・25日(火)、3月10日(月)
会期中一部作品・資料の
展示替えがあります。
前期:1月17日(金)～2月24日(月・振替休日)
後期:2月26日(水)～3月16日(日)

●主催：長崎県、長崎県美術館、
京都国立近代美術館
●共催：NBC長崎放送
●後援：長崎市、長崎県教育委員会、
長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、
毎日新聞社、読売新聞西部本社、
NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、
エフエム長崎

左：並河靖之《桜蝶図平皿》
明治時代 撮影木村羊一
右：四代清水六兵衛《萱艸模様螺鈿応用花瓶》
1913年頃
いずれも京都国立近代美術館蔵

長崎県美術館
Nagasaki Prefectural Art Museum

国内有数の工芸コレクションである、京都国立近代美術館の工芸作品群。本展ではそれらにより、日本の「近代」（明治～昭和初期）の側面を展望します。プロローグでは、長崎の古い工芸品も参考展示。長く国際性豊かな環境で育ま

れたそれらは、明治期以降の国際交流を反映した、日本近代工芸の原点と言えるためです。

キーワードは、本展タイトルでもある

「超絶技巧からモダンへ」という言葉です。明治前期のいわゆる「超絶技巧」の工芸品は、細密な装飾性と実物そっくりの迫真性が特徴です。そして明治中期以降はデザイン改良が課題となり、より「モダン」な工芸品が生まれました。画家の浅井忠・神坂雪佳らが指導した京都の工芸品は、新鮮な美しさで今も私たちを魅了します。「超絶技巧」「モダン」どちらの作品群も、当時の「世界」を強く意識したものです。さらには、自らの技術を尽くして真摯に工芸制作と向き合った人々の姿勢や生きざまを伝え、力強い美と魅力にあふれています。

本展では、工芸に刻まれた激動の「近代」の痕跡を、京都や長崎という「地域」の視点を踏まえ再検証します。時を経てさらに深化した国際性や多様性の上に立ち、私たちが築いていくこれからの芸術・文化について、思いを馳せる機会となれば幸いです。

1. 十二代西村總左衛門《孔雀図刺繍屏風》1900-1910年
【展示期間：前期（1月17日～2月24日）】
 2. 作者不詳《鐺に煙管図提筆筒》明治時代
撮影：木村羊一
 3. 河村靖山（図案：神坂雪佳）
《雪庵菓子罍》明治後期-大正初期
 4. 杉林古香（図案：浅井忠）
《鶏梅時絵文庫》1906年
 5. 河井寛次郎《三彩双鱼文瓶子》1922年
- 1～5は全て京都国立近代美術館蔵



1



2



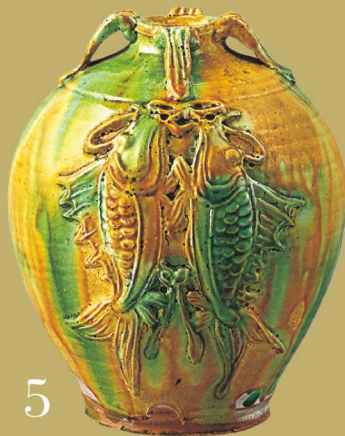
京都国立 近代美術館 名品の数々が 長崎へ



3



4



5

●観覧料：一般1,200(1,000)円、大学生・70歳以上1,000(800)円、高校生以下無料
●前売券販売所：チケットぴあ(Pコード687-111)、ローソンチケット(Lコード83034)、セブンチケット(セブンイレブン)、CNプレイガイド(ファミリーマート)、イープラス(eplus.jp)、好文堂書店、紀伊國屋書店 長崎店、メロ書店 長崎本店、くさの書店チトセピア店、長崎県美術館
※()内は前売りおよび15名以上の団体料金※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾患医療受給者証の提示者および介護者1名は5割減
※会期中本展観覧券でコレクション展にも入場できます。
※会期中本展観覧券の半券提示で前売料金にて入場できます。
※前売券販売期間 | 12月14日(土)～2025年1月16日(木)

関連企画

講演会 「日本近代の一側面を 京都から概観する」

- 日時：2025年2月24日(月・振替休日) 14:00-15:00
- 講師：大長智広氏(京都国立近代美術館主任研究員)
- 会場：ホール
- 定員：先着100名
- 料金：無料(要本展観覧券)

担当学芸員によるギャラリートーク

- 日時：2025年1月18日(土)、3月8日(土) 各日14:00-14:30
- 会場：企画展示室
- 定員：各回先着20名程度
- 料金：無料(要本展観覧券)

型打ち小皿づくり体験 *事前申込制

型を使った成形方法で、本展出品作品のシルエットにそっくりな小皿を作ります。素材や技法に触れて、人々の心を惹きつけるやきもの世界に踏み出しましょう。



- 日時：2025年2月1日(土) 13:30-16:00
- ※つくった小皿は後日焼成し、約1か月後にお届けします。
- 講師：中原真希氏(陶磁工房一朶)
- 会場：企画展示室、アトリエ
- 対象：中学生以上
- 定員：20名
- 料金：2,000円(焼成費・送料等を含む)
- ※別途要本展観覧券
- 申込方法：長崎県美術館ウェブサイト「各種申込み」または2次元コードからお申込みください。
- 申込締切：2025年1月20日(月)
- ※応募多数の場合は抽選
- ※1月24日(金)までに抽選結果をメールにてお知らせいたします。

お申し込みはこちら



カフェ

本展期間限定で京都のお茶を使用したスイーツセットをご提供します。本展観覧券がついたお得なセット券も販売。詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。

交通アクセス

- 路面電車：出島電停より徒歩3分・メディカルセンター電停より徒歩2分
- バス：「新地中華街」下車徒歩5分
- JR：JR長崎駅より徒歩15分
- フェリー：長崎港ターミナルより徒歩10分
- 車：長崎自動車道・長崎ICよりながさき出島道路経由で約5分

提携駐車場

美術館内で有料施設(企画展、コレクション展、カフェ、ミュージアムショップ等)をご利用の方は、地図②の駐車料金を割引いたします。駐車券を当館受付にご提示ください。



長崎県美術館

長崎県長崎市出島町2番1号 〒850-0862
Tel:095-833-2110 www.nagasaki-museum.jp

最新の開催状況及び注意事項は、長崎県美術館ウェブサイトまたはお電話にてご確認ください。

